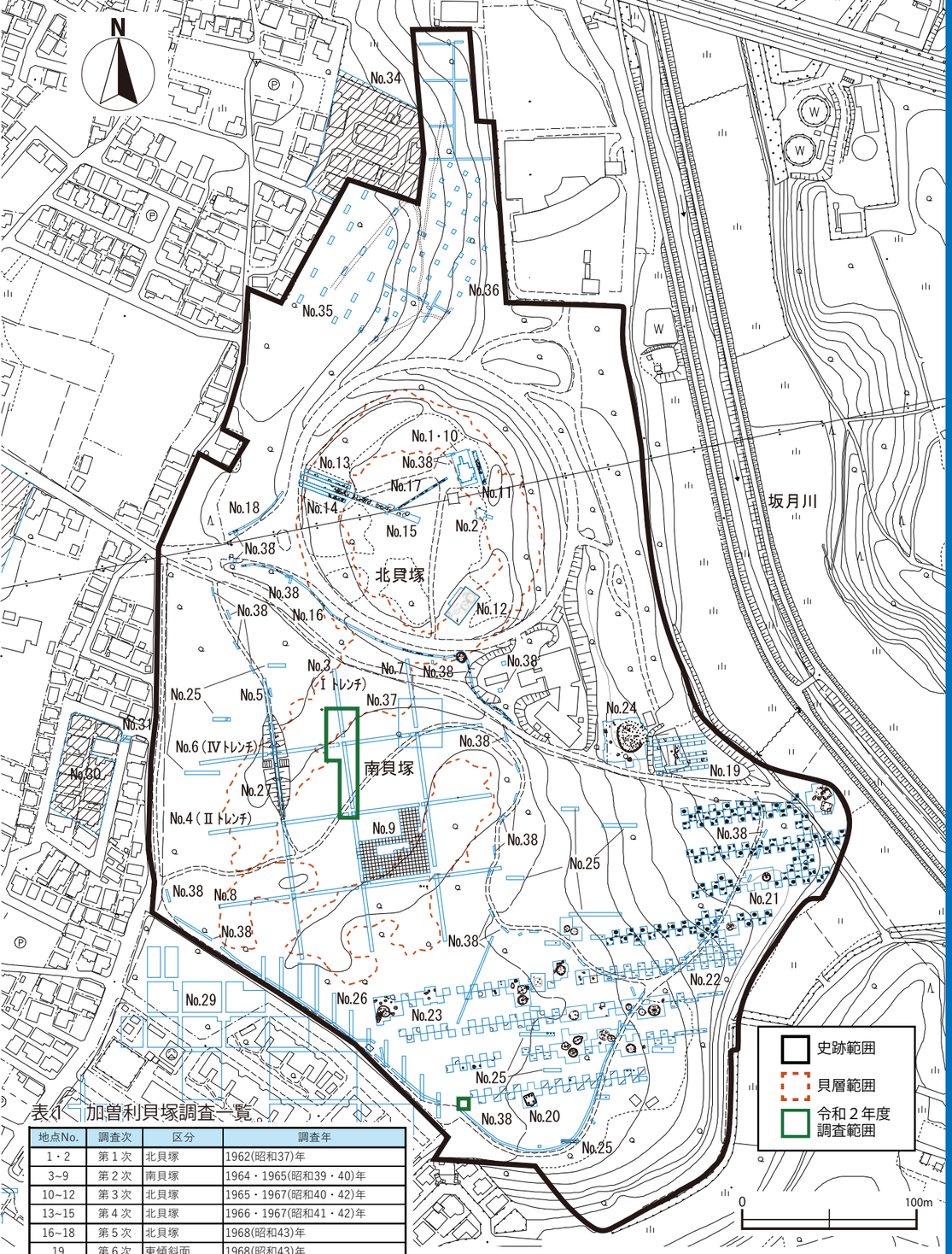

図３　調査地点位置図
（地点№32・33 は範囲外）

表１　加曽利貝塚調査一覧

地点No.	調査次	区分	調査年
1・2	第１次	北貝塚	1962(昭和37)年
3~9	第２次	南貝塚	1964・1965(昭和39・40)年
10~12	第３次	北貝塚	1965・1967(昭和40・42)年
13~15	第４次	北貝塚	1966・1967(昭和41・42)年
16~18	第５次	北貝塚	1968(昭和43)年
19	第６次	東傾斜面	1968(昭和43)年
20~23	第７次	東傾斜面	1970～1973(昭和45～48)年
24	第８次	東傾斜面	1973・1974(昭和48・49)年
25	第９次	南貝塚	1986～1988(昭和61～63)年
		東傾斜面	
26~28	第10次	南外縁部	1989・1990(平成元・2)年
		南貝塚	
		東傾斜面	
29	第11次	南外縁部	1984(昭和59)年
30~33	第12次	西外縁部	1977・1978・1980・1989
			(昭和52・53・55・平成元)年
34~36	第13次	北外縁部	1983・2013・2014
			(昭和58・平成25・26)年
37	第14次	南貝塚	2017～2019(平成29～令和元)年
38	第15次	南外縁部ほか	2019・2020(令和元・2)年

発行者　千葉市教育委員会
生涯学習部 文化財課
発行日　令和２年 11 月 28 日

特別史跡　加曽利貝塚

特別史跡　加曽利貝塚
令和２年度　発掘調査現地説明会

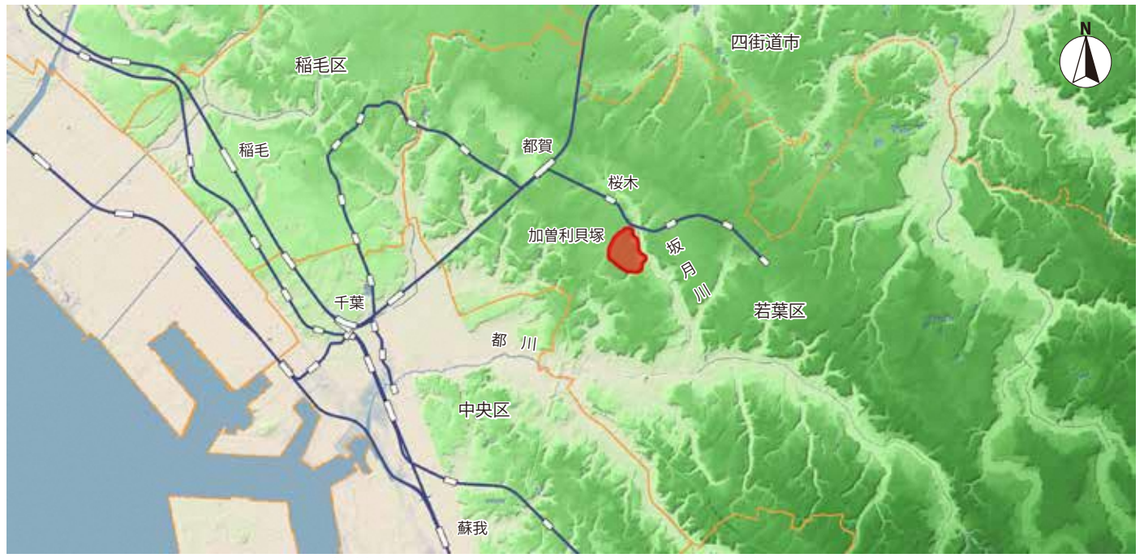

図１　加曽利貝塚位置図（国土地理院　基盤地図情報より作成）

今年度の調査の目的

○昭和 39 年に発掘調査された調査区（トレンチ）の再発掘
○貝塚の中央部の様相把握
○遺構（住居跡等）と貝層の位置・新旧関係の解明

所 在 地 ：千葉市若葉区桜木２丁目 154 番１他
調査期間：令和２年 10 月１日～ 11 月 28 日
調査機関：千葉市埋蔵文化財調査センター
調査面積：896 ㎡

写真１ 昭和 39 年調査区

発見された遺構と遺物

遺構：竪穴住居跡〔縄文時代中期・後期〕、溝、柱穴、貝層〔後期〕
遺物：縄文土器〔中期・後期・晩期〕、土製品（土偶）、石器（石鏃・石剣・石斧）、骨角貝製品（貝刃・刺突具）、獣骨、魚骨

遺構配置図

図 2　遺構配置図

写真 2：調査区全景（北側から）

写真 3：貝層と焼土・灰

写真 4：竪穴住居跡①（縄文時代中期）

写真 5：竪穴住居跡②（縄文時代後期）

写真 6：中央窪地